
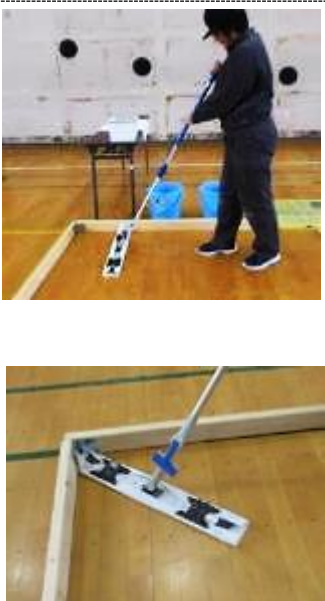


令和8年度青森県特別支援学校技能検定・発表会  
「清掃分野」【応用コース (ダスタークロス)】指導マニュアル

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容 (★)・指導上の留意点
<b>準備</b> 1 審査員に開始を伝える	 <p>※手は挙げず、気を付けの姿勢</p>	※受検者はコート内の椅子に座っている状態から始める。 ・進行係の「〇番、〇〇学校△△さん。」の呼名に対して「はい。」と返事をしてスタートラインに着く。 ・進行係が「では始めてください。」と言う。 <b>※計測開始</b>	★安全かつ衛生的に作業できるよう服装を整える。清掃に取り掛かれた者のみ採点対象とする。 ・帽子、頭髪(長い髪は束ねる) ・上着のボタン、ファスナー ・Tシャツの裾をズボンに入れる ・ベルト通しのあるズボンはベルトをする。 ・ズボンの裾を引きずっていない。 ・靴ひもは結び、かかとは踏まない。 ・袖は全て下ろしている。ただし、タオルをぬらして絞る際は、袖をまったり、折り返したりしてもよい。
2 用具の準備をする	 	②タオルの入ったかごを用具置き場から持って来て長机の上に置く。 ③2枚のタオル(黄、白)を広げる。 ④作業表示板をコートの外に立てる。	・黄タオルはぬれ拭き用、白タオルはから拭き用とする。 ・衛生面を考慮し、かごの中に仕切りを付け、乾いたタオルと濡れたタオルが一緒にならないようにする。 ★タオルを長机に広げる ★作業表示板を所定の位置に置く ・コートの出入り口に向かって左側のコートの端に、表示が見えるように垂直に立てる。
3 クロスのセット等	 	⑤マットの上でクロスを装着する。 ⑥柄を肩に担いで、マット上でヘッドを取り付ける。	★クロスの中央にヘッドを置く ★ピンチを開く ★クロスを挟む ★ピンチを閉じる ★4か所ともとまっている ★柄の長さを調節する ・柄の適切な長さは、柄の先をおよそ鼻からあごの間の位置にすると使いやすい。 ・ジョイント部にまっすぐはめ、固定する。

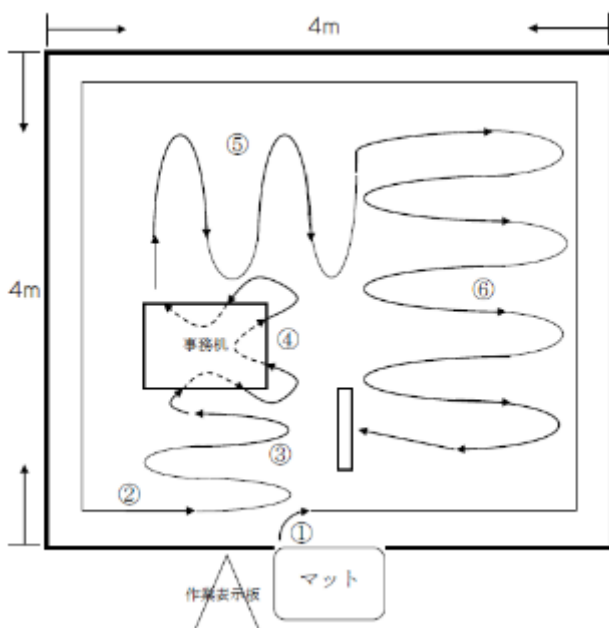
作業項目	イメージ	作業内容	評価内容 (★)・指導上の留意点
<p><b>ダスタークロスがけ</b></p> <p>4 持ち方及び態度</p>		<p>①ダスタークロスを持ち、出入り口で「失礼します。」と一礼し、入室の挨拶をする。</p> <p>②クロスを持ち、外から入り口を、半円を描くように除塵し、作業場所へ入る。</p>	<p>★「失礼します。」と一礼する ・出入り口から入室する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※ごみはシュレッダー屑 50ml を使用する。</p> </div> <p>★親指で柄の先を押さえる ★反対の手は順手で柄を握る ・幅木の左端にクロスの左端を合わせて置き、そこから右側に4分の1円を描いて入る。 ・広めに足場を確保し、ごみを踏まないようする。拭いたあとに入る。</p>
<p>5 壁際と隅の拭き方</p>		<p>③壁際はヘッドの長い方を前に向け、壁に当てないようにまっすぐに押す。</p> <p>④部屋の隅に近づいたらヘッドを斜めにし、角ぎりぎりまで進む。</p>	<p>★壁から離れすぎない ★壁にヘッドを当てない ★まっすぐ胸の前で押す ★クロスを浮かせない ★ゴミの上を歩かずに拭いたあとを歩く ★壁面から柄が外にはみ出していない</p> <p>★隅が近づいたら斜めにする ★角ぎりぎりまで進む</p>

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容 (★)・指導上の留意点
	<p>I </p> <p>II </p> <p>III </p>	<p>⑤事務機の脚に触れないように、脚付近を除塵する。(写真Ⅰ→Ⅱ→Ⅲのように除塵していく。)</p>	<p>・左回りに拭き、拭き残しがないようにする。</p>
<p>6 中央の拭き方</p>		<p>⑥コートの中央はヘッドを半回転させ、左右に振り拭きながら進む。</p> <p>⑦前進しながら出口に向かってごみを1か所に集める。</p>	<p>★ヘッドを半回転させながら左右に振る ★クロスを浮かせない ・後退しないように拭く。 ★ヘッドの向きを変えない</p> <p>★ゴミの上を歩かずに拭いたあとを歩く</p>
<p>7 クロスの処理</p>	 	<p>⑧使用したクロスを手からはずす。</p> <p>⑨使用したクロスたたみ、ごみ箱に捨てる。</p> <p>⑩ダスタークロスのヘッドと柄を資機材置き場に戻す。</p>	<p>★クロスを浮かせない ・ヘッドのスポンジ面を上向きにして置く。</p> <p>★汚れた面を内側にしてたたむ ・コート内で処理する。</p>

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容 (★)・指導上の留意点
<p>ゴミ処理</p> <p>8 残ったごみの処理・仕上がり</p>		<p>① 自在ぼうきと文化ちりとりで入口付近(クロスを処理した場所)のごみを取る。</p> <p>② ごみの取り残しがないか点検する。</p>	<p>・自在ぼうきは一体型を使用する。 ★自在ぼうきと文化ちりとりを正しく使用する</p> <p>・文化ちりとりの中にほうきの半分を入れて、ごみの取り残しがないように掃く。</p> <p>★ゴミの取り残しがない ・四隅を回って確認する。</p>
<p>片付け</p> <p>9 片付け・報告</p>		<p>① 「失礼しました。」と言いきり退室する。</p> <p>② ごみを捨て、自在ぼうきと文化ちりとりを資機材置き場に戻す。</p>	<p>★ 「失礼しました。」と一礼する ・ 出入り口から退室する。</p> <p>★ 資機材を元の位置に戻す ・ 道具をまたがないようにする。</p>

応用コース モップ種目へ⇒

【作業の手順】



【会場図】

